

『海洋白書2017』の発行と記者会見のおしらせ

2016年も、海洋をめぐるさまざまな動きがありました。国際的には、「国家管轄権外区域の海洋生物多様性の保全と持続可能な利用に関する法的文書作成」、「持続可能な開発のための2030アジェンダ」と「持続可能な開発目標(SDGs)」などに関する取組みが進展し、気候変動枠組条約の「パリ協定」が発効し、小島嶼開発途上国や氷の減少している北極の問題などが議論されました。また、2017年6月には、「持続可能な開発目標14:海洋・海洋資源の保全と持続可能な利用」の実行について議論する国連ハイレベル「海洋会議」が国連本部で開催されることとなっています。さらに我が国では、2018年春の第三期海洋基本計画策定を控えて、これから内外の情勢を踏まえて新基本計画にどのような海洋の施策を組み込むべきかの議論が本格化します。

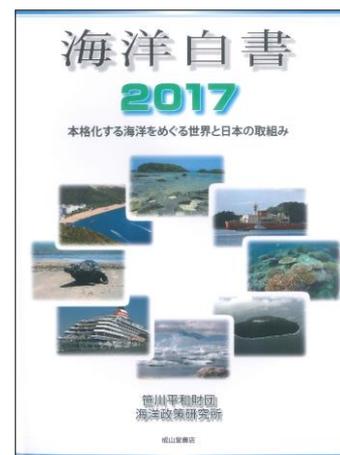
そこで、今年度発行した「海洋白書2017」の第1部では、「本格化する海洋をめぐる世界と日本の取組み」というテーマのもと、「持続可能な開発のための2030アジェンダ」の展開や、気候変動枠組条約第22回締約国会議(2016年11月)での議論、国家管轄権外区域の海洋生物多様性(BBNJ)に関する新たな展開など、世界の大きな動き捉えつつ、最近の海洋に関する取組みを取り上げ、その動向について概観し考察しました。また、第2部では海洋に関する日本および世界のこの1年余の動きを日誌形式で整理・掲載し、第3部では第1部および第2部で取り上げている出来事・活動に関する資料を掲載しています。

■記者発表

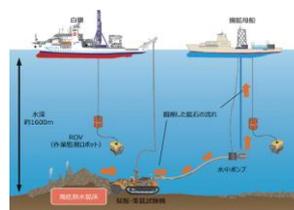
- 日時: 2017年4月12日(水) 11:00-12:00 (開場 10:45~)
- 場所: 笹川平和財団 10階会議室 **【案内図: 裏面】**
(東京都港区虎ノ門 1-15-16 笹川平和財団ビル)
- 発表者: 寺島紘士 海洋政策研究所長
※ご参加のみなさまには「海洋白書2017」を無料で差し上げます。
※事前申し込みは不要です。※一般の方もご参加いただけます。

■購入のご案内

- 購入: 全国大手書店・AMAZON等にてご購入いただけます。
- 発行元: (株)成山堂書店 (TEL: 03-3357-5861)
- ※発行: 2017年4月 定価本体 2,000円 (税別)
- ISBN978-4-425-53164-6



気候変動・オーシャンズ・アクション・イベント COP22



海底鉱物・エネルギー資源



パナマ運河の拡幅



島と海のネット第2回総会



離島の管理、振興



人材育成・女性の活用と活躍

お問い合わせ先 公益財団法人笹川平和財団 海洋政策研究所 (塩入)
電話: 03-5157-5229 Email: oceanpolicy@spf.or.jp
ご案内ページ: https://www.spf.org/opri-j/news/article_23791.html

＜取材案内＞

『海洋白書2017』記者会見の開催場所

(開催案内は表面に記載)

■最寄り駅 地下鉄銀座線 虎ノ門駅(4番出口)より徒歩1分



(公財) 笹川平和財団 海洋政策研究所
〒105-0001
東京都港区虎ノ門1-15-16 (笹川平和財団ビル)